

「木の文化都市・金沢」の継承・創出に向けて

目的：「木の文化都市・金沢」の継承及び創出に向けて、下に示す6つの柱に基づき、市全体の取り組みへと広げ、木の文化都市として都市の品格をさらに一段上げていく。

【令和3年度】「木の文化都市・金沢」の継承・創出に向けた予定事業一覧(庁内各課)

「木の文化都市・金沢」の継承と創出	公共施設での積極的な木の活用	民間施設への木の活用を促進
<ul style="list-style-type: none"> ◎新 企画展「木の建築展(仮)」開催事業【企画調整課】 <ul style="list-style-type: none"> ・木の文化都市金沢の発信をするとともに、古来から日本の建築を支え、現在改めて注目を集めている「木」の建築について、その魅力と可能性を発信する。 ◎新 JC（青年会議所）との連携事業【都市計画課】 <ul style="list-style-type: none"> ・木をテーマにワークショップの開催 （3つのWS併せて） ◎新 市民向け・業界向けシンポジウムの開催【都市計画課】 <ul style="list-style-type: none"> ・市民向けには木の良さを学識者により発信、業界向けには木の文化都市の実現に向けて研究組織が参加者となり開催。 ◎新 木の文化都市創出モデル事業【都市計画課】 <ul style="list-style-type: none"> ・民間建築物に対し、木が感じられ、まちなみと調和する建築プランを複数案提案させ、審査によりプランを決定。決定者には設計費と工事費の一部を補助する。 ◎新 都心軸沿線見える化事業【都市計画課】 <ul style="list-style-type: none"> ・都心軸沿線の建築物に対し、外壁又は低層階の木質化工事費を助成する。 ◎継 市民リポーターによる魅力発信【広報広聴課】 <ul style="list-style-type: none"> ・市民リポーターのメンバーに、金沢の建築、工芸など「木」を含めた本市の魅力をインスタグラムで発信してもらう。 ○完 森林環境譲与税活用の検討【森林再生課】 <ul style="list-style-type: none"> ・学識者、市民団体を含む関係団体等で構成する検討会で、今後の譲与税の効果的な活用について提言を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎新 玉川公園再整備事業【緑と花の課】 <ul style="list-style-type: none"> ・公園施設の木質化を行うことで、木の良さをPRし、木の文化都市を推進。基本・実施設計を計上。<u>景観形成区域内</u> ◎新 健全な緑の創出事業【緑と花の課】 <ul style="list-style-type: none"> ・公園や街路樹の樹木点検・診断を実施し、健全な樹木の育成及び樹木事故の事前防止を図り、木の文化都市にふさわしい健全な緑を創出する。<u>対象が市内全域なら景観形成区域内に絞る</u> ◎継 緑あふれる都市づくり事業【緑と花の課】（街路樹魅力向上事業） <ul style="list-style-type: none"> ・緑あふれる都市づくり構想に基づき、街路ごとに特色ある街路樹に更新し、魅力ある緑化空間を創出することで、木の文化都市金沢を推進する。<u>景観形成区域内外</u> ○改 金沢・木のぬくもり施設整備事業【森林再生課】 <ul style="list-style-type: none"> ・金沢産材を市施設に幅広く利用し、木材利用の普及・啓発を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <u>外</u>内川小中学校 … マルテルームの壁 <u>外</u>高岡中学校 … 図書室の床 <u>外</u>花園保育所 … 遊戯室 <u>外</u>金石保育所 … ほふく室 ・<u>内</u>玉川子ども図書館「木の広場」に金沢産材を活用した天井用装飾設備を製作 ◎改 バリアフリー化整備事業（トイレ更新）【緑と花の課】 <ul style="list-style-type: none"> ・公園施設長寿命化計画に基づき、1～3公園/年更新。内部空間を中心に木質化し、木質化部分を上乘せする。<u>景観形成区域外</u> ◎継 学校施設建設（改修）事業【教育総務課】 <ul style="list-style-type: none"> ・<u>外</u>田上校下新小学校（工事） ・<u>内</u>特別支援教育サポートセンター等（実施設計・工事） ・<u>内</u>中央地区新中学校（実施設計・工事） ◎継 諸江児童館（仮称）建設事業【子育て支援課】 <ul style="list-style-type: none"> ・児童館の遊戯室、家具、遊具等、内部に木材を多用し、児童等が親しみやすいコミュニティ施設とする。（木質化部分については全額市費負担）<u>景観形成区域外</u> 	<ul style="list-style-type: none"> 再掲◎新 木の文化都市創出モデル事業【都市計画課】 <ul style="list-style-type: none"> ・民間建築物に対し、木が感じられ、まちなみと調和する建築プランを複数案提案させ、審査によりプランを決定。決定者には設計費と工事費の一部を補助する。 再掲◎新 都心軸沿線見える化事業【都市計画課】（制度のみ） <ul style="list-style-type: none"> ・都心軸沿線の建築物に対し、外壁又は低層階の木質化工事費を助成する。 ◎新 木のある暮らしづくり奨励事業【森林再生課】 <ul style="list-style-type: none"> ・建物における金沢産材の利用の促進を図るため、木造個人住宅及び木塀（塀に類する外構施設を含む）を建築し、又は購入した者に対して奨励金を交付。<u>景観形成区域内に限定 景観政策課の板塀助成制度（景観形成区域内）あり</u> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;">暮らしや生業の中での木の活用</div> <ul style="list-style-type: none"> ◎新 未来のまちづくり建築家育成事業【都市計画課・企画調整課・歴史都市推進課・市民協働推進課】 <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりフロア4課合同事業に位置づけ、金沢を地に出発する「未来のまちづくりに関わる建築家」を育成 ○新 子どもの森づくり推進事業【森林再生課】 <ul style="list-style-type: none"> ・幼児を対象とした自然体験を広めるため、特色ある保育所や幼稚園の活動を自然保護団体と連携して支援する。 ◎新 玉川子ども図書館「木の広場」整備事業【図書館総務課】 <ul style="list-style-type: none"> ・玉川子ども図書館1階に金沢産材・県産材を活用した大型の木製遊具を設置する。<u>区域内</u>（天井の木質化【森林再生課】含めて） ◎新 子どもの森育推進事業【森林再生課】 <ul style="list-style-type: none"> ・未就学児の情操教育の一助として自然を活用したり、小学生に地域の森や木に関心を持ってもらえるような体験学習の機会を提供し、子供への森に親しむ意識を育む。
木の文化都市を支える金沢型推進体制の構築	木をめぐる循環型社会の確立	
<ul style="list-style-type: none"> ◎新 建築士事務所協会とのワークショップ【都市計画課】 <ul style="list-style-type: none"> ・金沢らしい木の使い方・見せ方及び防火対策について研究する。 （3つのWS併せて） ◎新 木材加工業界とのワークショップ【都市計画課】 <ul style="list-style-type: none"> ・合同研究チームを立ち上げる。 （3つのWS併せて） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎改 金沢産材利用促進事業【森林再生課】 <ul style="list-style-type: none"> ・木材の地産地消を推進するため、金沢産材をPRし、間伐材の利用を促進。 	
<ul style="list-style-type: none"> ◎継 「木の文化都市」を創出する金沢会議の開催【都市計画課】 <ul style="list-style-type: none"> ・建築物等の普及に向けた都市計画制度の研究及び金沢らしい木の使い方の研究について幅広い専門家の意見をもらいながら進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎継 循環型庁内ワーキングによる勉強会の開催【森林再生課・都市計画課】 <ul style="list-style-type: none"> ・川上（森林業）から川下（建築業）までの各業界が抱える課題・問題点を共有する機会を座談会の開催等により設ける。 ・活躍している木材コーディネーターを招き、各業界勉強会を通じて知識を深める。 	
<ul style="list-style-type: none"> ◎継 木質エネルギー利用促進事業【森林再生課】 <ul style="list-style-type: none"> ・ペレットストーブを設置している公共施設等に木質ペレットを供給。 		

○：森林環境譲与税充当事業（森林再生課）

◎：地方創生交付金充当事業（企画調整課）

木の文化都市を支える金沢型推進体制の構築に向けて（木に関わる業界との意見交換）

木に関わる業界（森林業界（金沢森林組合）、木材業界（石川県木材産業振興協会）、建築業界（石川県建築士事務所協会）、まちづくり団体（金沢青年会議所））と木の文化都市を支える金沢型推進体制の構築に向けて意見交換を行った。

意見交換での課題整理

- 供給**
 - ・計画から供給までには期間を要し、求められる期限までに供給体制を整えるのは難しい
 - ・エンドユーザーに至るまでに様々な仲介が関わり、県外産材と比べコストが高い
 - ・木材の乾燥施設や製材所のキャパシティーには限界があり、急激な供給量の増には対応できない
- 連携**
 - ・川上から川下まで様々な業者が関わり、森林側と設計側が十分に話をする機会がない
 - ・原木や製材品について適材適所の使用が必要であるが、伝える機会もない
 - ・川上から川下までスムーズな流れで進めることができるスキームの構築が必要
- 設計**
 - ・木の特性を熟知している設計士もいるが、全く知識のない設計士もいる
 - ・新しい技術であり、技術者を育てて行かないと新しいチャレンジができない
 - ・施主が木造を希望しても、設計者の実力・実績不足により木を使うことに抵抗がある人もいる
- 公共**
 - ・発注形態のスキームを含め、積極的な木の活用を望む
 - ・シンボリックな建物を建築するなど、金沢産材を活用した事例を作ることができるとよい
 - ・民間側だけではなく、行政側も木造の知識レベルを上げる必要がある

検討すべきこと

- 供給**
 - ・材料ストック機能の確保
 - ・的確なニーズの把握
- 連携**
 - ・多種多様な業界の意見交換する場の提供
 - ・ネットワークづくり、プラットフォーム
- 設計**
 - ・県や他都市の取り組みなど知識の共有
 - ・民間技術者の教育
- 公共**
 - ・材料の分離発注や設計工事一括発注などの発注方式の検討
 - ・職員の木造・木質化に対する知識向上の対策



森林業界（金沢森林組合）との意見交換



木材業界（石川県木材産業振興協会）との意見交換



建築業界（石川県建築士事務所協会）との意見交換